



学校だより

令和4年度小川中学校
令和4年11月4日 発行

NO, 7 文責:小林 浩一

<後期始業式の校長講話より 11/2 水>



山々の紅葉も次第に美しさを増し、秋が深まる今日この頃となりました。しかし、二十四節気ではまもなく「立冬」となります。もうすぐ冬の足音が聞こえてきそうですね。

さて、今日から登校日数85日の後期がスタートします。85日と聞くと何となく長いように感じますが、私の感覚では、冬休み前後から時間の流れが早く感じられ、気づくと卒業式ということがあります。冬休みまでは、2年生を中心に生徒会の引継ぎに向けての活動も本格化する。冬休み明けは、3年生にとって大切な高校入試に向けての準備・試験など忙しい日々が続きます。それだけに、1日1日を大切に過ごすことが大切になってきます。

先ほど生徒代表で2年生の西沢悠希さんから発表がありました。話をしっか

【校長講話の様子より】 り聞くこと、1年生の手本となるという前期の目標を継続しつつ、後期は、自分から考えて行動することを加えて話をしてくれました。目標が達成できることを期待しています。

新学期スタートに際して今日は「変化を追い求める」という話をしたいと思います。

突然ですが、みなさんはスラムダンクという漫画を知っていますか。主人公は、桜木花道という高校生です。1990年から1996年まで週刊少年ジャンプに連載された、井上雄彦（たけひこ）氏による少年漫画です。高校バスケットを題材に、選手たちの人間的成長を描いた青春ストーリーは、当時の中高校生から熱狂的な支持を集め、バスケットボールの人気を高めた伝説的コミックです。30年経った今なお根強い人気を誇っています。1993年にはテレビアニメ化されました。このアニメ『スラムダンク』が、26年ぶりに映画『THE FIRST SLAM DUNK』として、2022年12月3日(土)に公開されることが話題となっています。

このアニメでは数々の名言が生まれています。

1位「あきらめたらそこで試合終了ですよ」【安西先生】

2位「安西先生……バスケットがしたいです」【三井寿】

3位「リバウンドを制する者は試合を制す」【赤木剛憲】

この名言が、運動部、特にバスケットボール部員の間で話題となったことが思い出されます。

実は、『スラムダンク』は単にバスケットボールのマンガではないと考えています。物語の中には私たちが学べる貴重な考え方が、数多く含まれているのです。私がこのように感じたのは、辻 秀一 著「スラムダンク勝利学」を読んだことからです。

スポーツにとって大切なのは、「結果」と考えられています。「結果がすべて」とは、よく言われることですが、著者はこの考え方に対して次のように言っています。「結果がすべてで、その過程の変化（理想の自画像に近づく状態）に注目していない。それこそ勝つためにふさわしい考え方ではない」と言っています。この“変化”という言葉に私は深く感銘しました。

著者が言いたいのは、勝利という“結果”だけを追い求めても、それを手に入れることは出来ないということです。必要なのは“変わる”ことです。

一流の選手になればなるほど、勝利を手にするために必要な、それにふさわしい自らの「変化」をいつも



追い求めています。

「結果」よりも「変化」を重要視する。つまり “変化” の集大成が “結果” として現れてくるということです。

私も、サッカー部の顧問をしている時に、「結果も大事だが、その過程（の変化）が大切。練習へ取り組む姿勢に変化が生まれたか。これが結果につながる」という話をよく生徒にしました。

さて、今年の小川中学校の学校教育目標の1つに「未来を切り開く確かな学力」があります。学習面で皆さんが求める結果は「テスト点数」「通知票の成績」「自分の目指す高校への入学」などがあげ

【スクリーンを見つめる生徒】

られます。変化は「授業や家庭学習への態度（集中力）」「家庭学習の時間」「家庭学習の内容」などがあげられます。

後期は、学習面での、自分自身の変化を追い求める学期として欲しいと思います。そうなれば、結果も変わってくるはずですが、今まで以上に授業に進んで参加しているか、集中できているか、家庭学習の時間は増えているか、家庭学習の内容は変わってきたか、分からないところを先生に質問しているか？など、今の自分の取り組みが変化してきたか、常に自らに問い直して欲しいと思います。

change yourself

変化を追い求めて 終わります。

—生徒代表の言葉— 「前期の振り返りと後期の目標」

2年1組 西沢 悠希さん

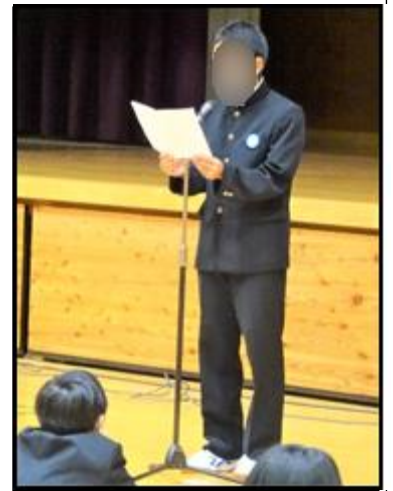
僕が前期の中で頑張ったことは、「授業中の先生の話をもとによく聞くこと」と「1年生の手本となるような行動をする」ことです。

先生の話聞くことでは、家庭学習やテスト勉強の時間が部活の人よりも取りづらい分、授業により集中して取り組もうと思いました。授業中では1年生のときはノートをとることばかりに集中していましたが、2年生になって、授業内容が難しくなってきたので、先生の話をよく聞いて、ノートと教科書を上手く使いながら授業に取り組んで、1年生のときよりよく理解できていると思うので、後期も続けていきたいです。

1年生の手本となる行動では、学校生活でも社会体育でも1年生が入っていて、いろいろと手本になる行動をしていて、1年生が憧れる先輩になりたいと思いました。前期では3年生に頼ってしまうことがあったので、後期では自分から考えて行動することができるように頑張りたいです。

後期の目標は「前期の反省を生かした生活をする」と、「自分で考えて行動すること」です。これらの目標を達成するために、学校生活でも社会体育でも3年生がいるうちに、盗めるものはできるだけたくさん盗んでおくことや、わからないことは今のうちに3年生からたくさん教えてもらっておくことが大切だと思います。

後期は前期でできなかったことや反省を生かし、新しい目標を達成できるように頑張って、3年生に向けて、準備を進めていきたいです。



【代表生徒の発表】

10月後半の行事より

<体育祭 10月21日(金)>

今年の体育祭は、みなさんの行いがよかったせいか、快晴の体育祭日和になりました。勝敗は以下の通りですが、最終種目のリレーまで結果のわからない接戦で、大いに盛り上がりました。ここまでリハーサルも含めて準備、運営を行ってくれた放送・体育委員会のみなさん、ありがとうございました。

試合結果

- ① 玉入れ 紅チーム 30点、白チーム 30点。② 借り物競走 紅チーム 20点、白チーム 10点。
③ 大縄跳び 紅チーム 253回、白チーム 257回 ④ スーパーハリケーン 紅チーム 10点、白チーム 20点。
⑤ 全校リレー 1位赤チーム 20点、2位白チーム 15点、3位黄チーム 10点、4位黒チーム 7点、5位水色チーム 5点、6位緑チーム 3点 合計紅チーム 350点、白チーム 340点
優勝：紅チーム、準優勝：白チーム



【丸田さんあいさつ】



【選手宣誓】



【玉入れ】



【借り物競走】



【大縄跳び】

<お話し会② 10月25日(火)>



【寺島さんのお話の世界に聞き入る】

読書月間に合わせ、寺島妙子さんを招いてのお話し会が行われました。今回は、「ラプンツェル」「しろいうさぎとくろいうさぎ」「エパミナダンス」「えんどうまめばあさんとそらまめばあさん」「あくびがでるほどおもしろいはなし」「サンタクロースの部屋」とたくさんのお話しを聞きました。話しの面白さに引き込まれ、時間を気にせず聞き入ることができました。

寺島さんはこの世界に入った頃、この作者のお話しをお話し会の先生から教わり、特別に思い入れがあるそうです。その作者が最近亡くなられたことで、今回その作者の作品をお話しされたということでした。みなさんには、自分の思い入れのある好きな作品はあるでしょうか。

<第2回理学療法士加藤先生授業 10月26日(水)>

理学療法士の加藤先生と養護教諭の黒沢先生による「体の姿勢を整えよう Part 2」が行われました。

今回のテーマは「骨」特に体を支える背骨を通して、姿勢について考えました。今回も、お話を聞くだけでなく、背骨が支えている頭の重さと同程度の重さの石を持つことで体感してもらったり、骨格標本を見たり、クロームブックで写真撮影を行ったりと体験的な学習も取り入れてもらい、楽しく姿勢について考えることができました。

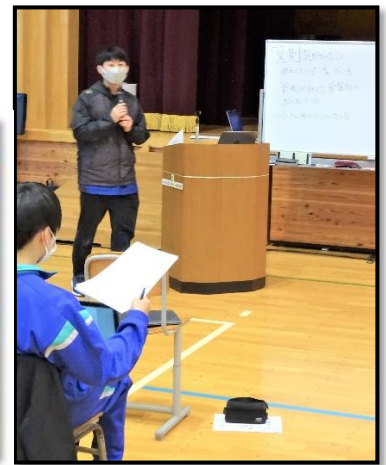
最期に行った片足立ち、スクワット、座った姿勢での姿勢確認では、各自が、撮影した写真に定規を当て、頭から腰まで一直線になっているかを真剣に観察していました。感想では、意識して姿勢をみると、そり腰だと思った、そのくせを直したい。猫背なので、意識してまっすぐにしたい、骨は変形すると元に戻らないので、姿勢が悪くならないように正していきたいなどありました。加藤先生も、スマホの影響で首や背骨の骨が変形する人が増えている。変形したら痛みとつき合うしかないといっていましたので、今後も姿勢には気をつけていきたいですね。



【骨格標本での説明】



【姿勢をクロームブックで撮影】



【加藤先生の解説を聞く】

<お知らせ>

10月22日(土)、23日(日)に男女バレーボール部の長水地区大会(シード決め)が行われました。今年は、女子が犀陵中学校、男子が中条中との合同チームでの参加となりました。

【長水大会の結果】

令和4年度第42回長水地区中学校新人バレーボール大会(10月22日(土)23日(日))

女子バレーボール部

1日目 1試合目 ×小川犀陵中0-2飯縄中

2日目 1試合目 ○小川犀陵中2-0柳町中 2試合目 ×小川犀陵中0-2篠ノ井西中

3試合目 ×小川犀陵中0-2篠ノ井東中 長水シードきめ大会 16位

長水大会シード決め大会(10月22日(土)23日(日))

男子バレーボール部

1日目 1試合目 ×小川中条中0-2飯縄中

2日目 1試合目 ×小川中条中0-2松代中 2試合目 ×小川中条中1-2櫻ヶ岡中

長水シード決め大会 19位

北信大会まで時間があるので、シード決め大会での課題をチームで共有し、本大会に臨んでください。

☆犀北支会図工・美術巡回展入選者紹介

1年 宮島 芽以さん 大日方はるかさん 2年 矢口 遼さん 瀧澤 佑月さん

3年 デイリー茉莉沙さん おめでとうございます。作品の巡回時に鑑賞してください。